

稲作だより

第8号

令和6年7月3日発行
やまがた温暖化対応
米づくり日本一運動
西村山農業技術普及課
TEL : 0237-86-8287

**高温により生育量は回復！出穂は2～4日早い予想！！
生育診断を行い、遅れずに穂肥を散布しましょう！**

管内の生育状況（6月28日時点）

品種	年次	草丈 (cm)	莖数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD値)
はえぬき (寒河江市高屋)	本年	47.9	639	9.4	43.2
	平年	48.1	711	9.5	43.4
	平年比	100 (並み)	90 (少ない)	-0.1 (並み)	-0.2 (並み)
つや姫 (寒河江市高屋)	本年	45.9	604	9.4	41.9
	平年	45.5	603	9.5	40.8
	平年比	101 (並み)	100 (並み)	-0.1 (並み)	+1.1 (やや濃い)
雪若丸 (寒河江市寒河江)	本年	37.0	615	9.4	44.2
	平年値	37.4	620	9.4	44.0
	平年比	99 (並み)	99 (並み)	-0.0 (並み)	+0.2 (並み)

・移植日は「はえぬき」「つや姫」5/17、「雪若丸」5/23

・中干し、作溝を行っていない圃場は、直ちに行い、暑い夏に備えましょう。

本田管理のポイント

1 穂肥

- ・中干し後、基準量の範囲内で行いましょう。
- ・生育量が過剰な場合は、窒素成分量を 0.5～1kg/10a 減らしましょう。
- ・玄米タンパク質含有率が高まることを防ぐために、遅れずに追肥を行いましょう。

品種毎の穂肥時期・量の目安（N成分 kg/10a） 7月3日普及課調べ

地域・品種	移植日	出穂期 (予想) ※	出穂 30日前	出穂 25日前	出穂 20日前	出穂 15日前
あきたこまち※	5月20日	7月26日	-	-	7月6日 1.0～1.5kg	-
平坦	はえぬき	5月17日	8月1日	-	7月5日 1.0～1.5kg	-
	雪若丸	5月18日	8月2日	-	7月6日 1.0～1.5kg	-
	つや姫	5月17日	8月6日	7月6日 1.0～1.5kg	-	-

※あきたこまちは農業総合研究センター予想、それ以外の品種は普及課予想

〇7/3時点で「はえぬき」、「雪若丸」の幼穂を確認（普及課調べ）。

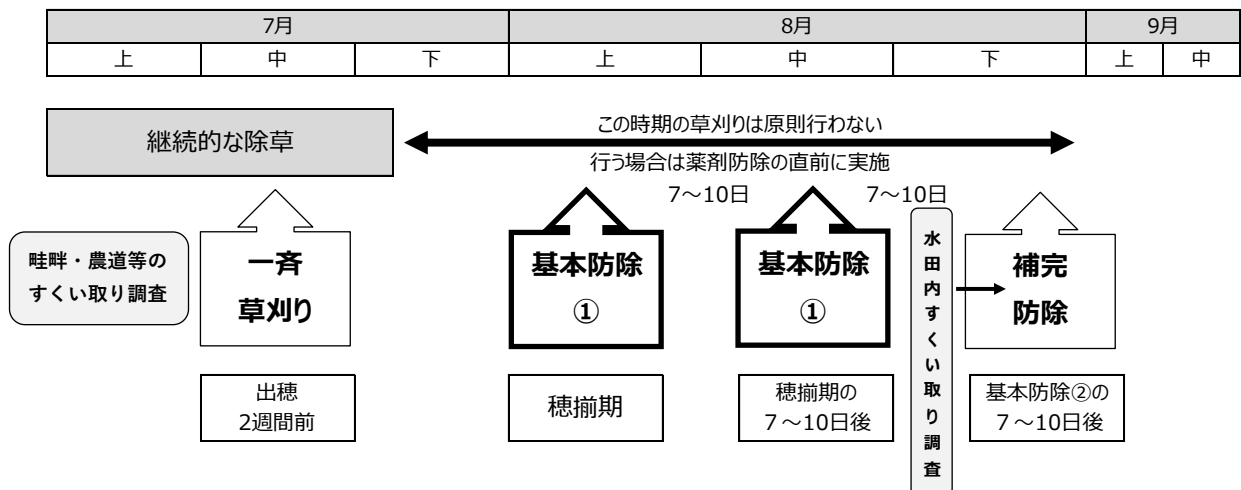
2 中干し後の水管理

- ・中干し終了後は、走り水で**飽水管理**(足跡に水がにじみ出る程度)した後、徐々に**間断かん水(2日湛水、2日落水)**に切り替え、根の活力維持に努めましょう。
- ・今年も水不足になることが懸念されるため、節水管理を心掛け、**かけ流しによる水管理は絶対に行わない**ようにしましょう。

3 斑点米カメムシ類対策

- ・今年の斑点米カメムシ類の発生は「**多い**」予想です
- ・7月中旬まで継続した草刈りを徹底しましょう。
- ・8月中の草刈は行わず、今後は防除を徹底して行い、カメムシの被害を抑えましょう。
- ・地域ぐるみの一斉防除で、カメムシの被害防止を図りましょう！！

図1 斑点米カメムシ類の防除対策



4 いもち病対策

- ・圃場を定期的に見回り、いもち病の早期発見と適切な防除に努めましょう！
- ・育苗箱施用薬剤の持続効果は7月上旬頃までです。7月中旬以降は早めに予防剤を散布しましょう！！
- ・いもち病の発生が確認されたら、治療効果のある薬剤で発生初期に防除しましょう！！

止葉に発生した葉いもち病斑



農作業事故、熱中症に要注意!!
農薬適正使用を徹底!!

LINE による情報提供を行って
 います。登録はコチラから

